

広報

# はちおうじの教育

4.15

2017(平成29年)  
No.90

～あふれる元気 かがやく心 仲間とともに はばたけ未来へ～

わくわくするね  
新学期



百年の彩りを  
次の100年の  
輝きへ

希望や期待を胸いっぱいにした新年度。平成29年度も笑顔の花が咲くように、未来を担う子どもたちのための取り組みを実施していきます。

## 八王子市の電話相談

保護者の皆さん

総合教育相談室 ☎ 664・6949

小・中学生の皆さん

こども電話相談 ☎ 664・3665

いじめに関すること

いじめ相談 ☎ 620・7499

受付時間 月～金曜日(祝・休日を除く)午前8時30分～午後5時

24時間東京都いじめ相談ホットライン

☎ 0120・53・8288

24時間子供SOSダイヤル

☎ 0120・0・78310

なやみ言おう

メロディーが聞こえたら  
子どもたちの見守りにご協力を

子どもたちの下校を見守るきっかけづくりとして、松任谷由美さんの「守ってあげたい」を午後2時に防災行政無線で放送しています。

# このまちの未来の主役に

八王子の未来を担っていく子どもたち一人ひとりが、このまちの未来の主役になれるように、市では全力を挙げて教育施策を推進していきます。今号では、平成29年度に教育委員会で開催する主な取り組みを紹介します。問い合わせは学校教育政策課(☎620・7403、☎627・8811)へ。

## 一人ひとりの「生きる力」を

これからの時代を担っていく子どもたちには、人生や社会に学びを活かそうとする力や、未知の状況にも対応できる力が必要です。その力の基礎となる子どもたち一人ひとりの確かな学力の定着と、生涯にわたる学習の基礎となる「生きる力」を育む取り組みをより充実していきます。

### 基礎学力の定着を

学校では、すべての子どもたちが基礎的・基本的な知識や技能を確実に身に付け、課題を解決するための能力や学習意欲が向上するよう、子どもたち一人ひとりに応じた学習指導を行っています。

平成29年度は、子どもたちの基礎学力を定着させるために、授業の補助を行い子どもの学習を助ける「アシスタントティーチャー」を増員。

「土曜日及び放課後の補習」を実施する学校も拡大していきます。

### 主体的な学習態度を

平成32年度から小学校で、平成33年度から中学校で全面实施される次期学習指導要領では、知識の習得だけでなく、自分の考えをもち、対話を通して他者の考えを取り込み、判断し、表現していく力の育成に重点を置いています。本市では、主体的な学習態度や自己の課題を意欲的に解決するために必要な力を養うため、学校図書館で本を活用した調べる学習を推進しています。

学校司書の派遣や、学校の需要に応じて市立図書館にある専門的な図書や資料を提供するなど、学校図書館のさらなる充実を図り、子どもたちの読書活動を支援していきます。

### 市制100周年記念

#### 調べる学習コンクール

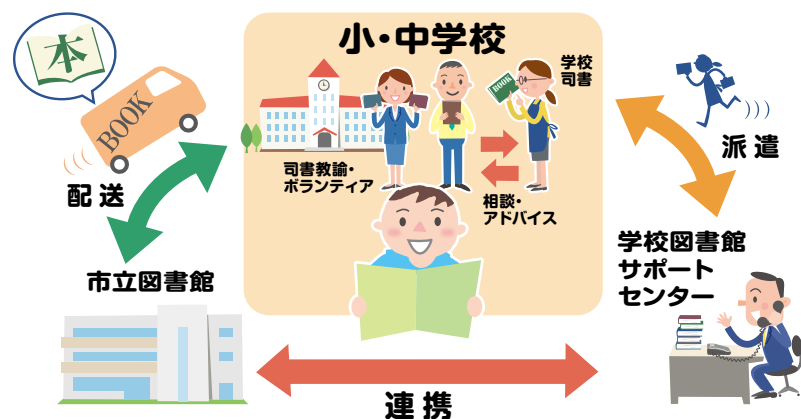
八王子の身近な不思議や疑問など、調べたことを発表する「調べる学習コンクール」を開催します。自然や文化、産業などを調べて、八王子ならではの魅力を発信してみませんか。

対象 市内在学の小・中学生

応募期間 9月1～30日

問い合わせ 学校図書館サポートセンター(☎664・1135 ☎662・2988)

### 子どもの読書活動を支えるしくみ



## 国際社会で「活躍できる力」を

国際化の急速な進展を背景に、子どもたちには多様な国や地域の人々の生活・文化を理解するなど、国際社会で共生するための資質や能力が必要となっています。

市では、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を契機に、国際化が一層進展していくことを見据え、子どもたちが国際社会で活躍するために必要な力を育てていきます。

### 生きた英語から学ぶ

子どもたちが外国の言語や文化に対する理解を深め、外国語で積極的にコミュニケーションをとろうとする態度を身に付けられるように、本市では、平成29年度から小学3・4年生を対象に、英語活動を実施します。それに伴い、英語を母国語とするALT(外国語指導助手)



▲積極的にコミュニケーションを(松枝小学校で)

を配置。生きた英語の発音や外国の文化などを学んだり、身振り手振りを交えて話したりすることを通して、英語によるコミュニケーション能力の向上を図ります。

### トップアスリートから学ぶ

市は、子どもたちが豊かな国際感覚を身に付け、進んで平和な社会の実現に貢献できるようにオリンピック・パラリンピック教育を推進しています。国際大会に出場した経験のあるトップアスリートとの交流を通して、子どもたちは技術だけでなく、多様な国や地域の人々とのかわり方など、国際社会に必要な能力について学びます。



▲世界を肌で感じて(みなみ野小中学校で)

## 挑戦する気持ちを大切に ～市制100周年記念事業～

平成29年は、市制100周年。子どもたちの未来に向かって挑戦する気持ちを育むために、教育委員会ではトップアスリートと交流するスポーツイベントや図書館まつりなど、さまざまな記念事業を開催します。

8月頃には、競泳でオリンピックに出場した田中雅美さんを講師に迎え、水泳教室を実施する予定です。ほかにもスポーツへの関心を高めようと「スポーツ推進フォーラム」なども開催。自ら挑戦する気持ちや目標を達成する意欲を向上させ、これからの人生を歩んでいく力を育みます。

申し込み方法など、詳しくは市のホームページをご覧ください。



▲東京八王子トレインズのバスケットボール教室で

### 市制100周年記念事業一覧

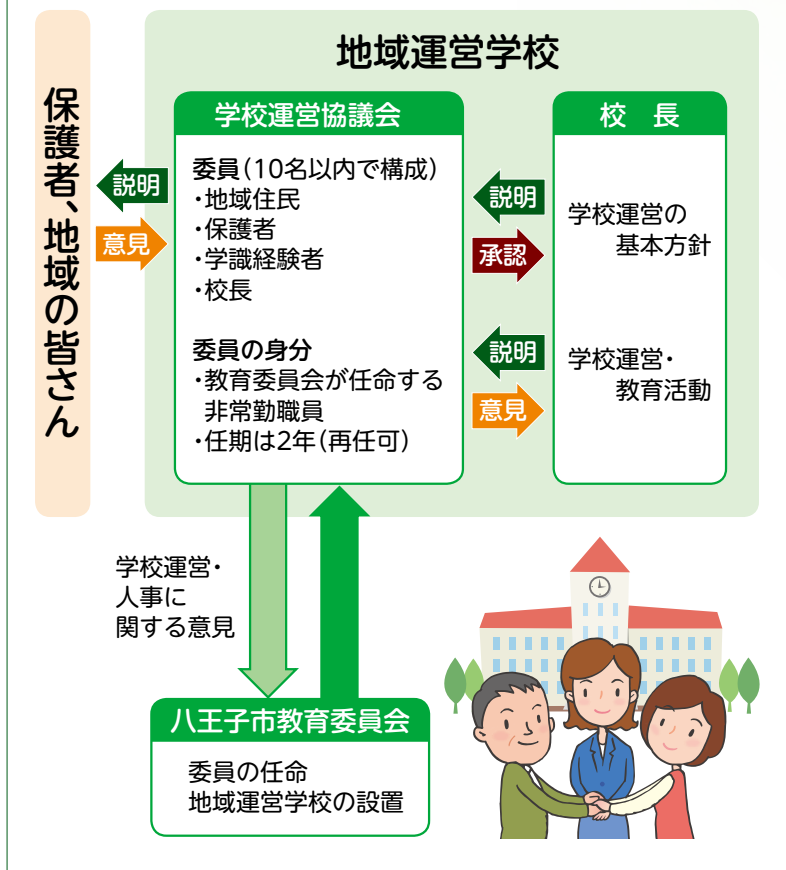
期日	事業名・内容	会場
5月6・7日	IFSCボルダリングワールドカップ八王子2017 2020年東京オリンピックの競技種目・ボルダリングの世界大会	エスフォルタアリーナ八王子
8月19日	スポーツ推進フォーラム 中学生の提言に基づいたテーマで行うパネルディスカッションなど	いちょうホール
8月頃	水泳教室 オリンピック・田中雅美さんによる水泳教室	中央大学多摩キャンパス
10月下旬～ 11月上旬	図書館まつり 図書館ボランティアのワークショップ、講演会、朗読会など	市立図書館
11月4日	桑都フォトロゲイニング 中心市街地を巡り、写真を撮影して得点を競いあうレクリエーション競技	第三小学校 (スタート・ゴール)

# 地域で創る

# 子どもたちの豊かな学び

未来を担う子どもたちの豊かな成長のためには、地域全体で子どもたちを育てる環境が不可欠です。本市では、平成19年度から29年度までに小・中学校88校で地域運営学校を実施し「地域とともにある学校づくり」を推進しています。地域運営学校には、一定の権限をもった「学校運営協議会」が設置されています。保護者、地域の方がよりよい学校教育と特色ある学校づくりについて協議を行い、地域に信頼される学校をめざした取り組みを進めています。

## 地域運営学校のイメージ



## 地域の担い手に

学校と家庭、地域がどのような子どもに育てたいかなど、共通の目標をもつことで、地域一体となって子どもたちを育むことができます。

南大沢地区では、南大沢小・中学校と柏木小学校が連携し、地域の未来を担う子どもたちを育むため、義務教育9年間を通してさまざまな取り組みを



▲よりよいまちをめざして意見交換(南大沢中学校で)

行っています。3校合同の学校運営協議会では「よりよい南大沢地区をつくるために」をテーマに南大沢中学校の生徒も交えて意見交換会を開催しました。よりよい地域づくりについて子どもたちも一緒に考えることで、地域の担い手としての自覚や地域への愛着、自尊感情の向上につながっています。



▲一人ひとりにあわせて学習を支援(由木中学校で)

学校と地域がお互いの情報を共有し、連携・協働することで、地域ならではの特色ある取り組みが行うことができま  
す。創意や工夫を凝らして、子どもたちの学びをより充実させています。  
由木中学校の学校運営協議会では、地域の人材や近隣の大学と連携して、放課後の補習会を実施。地域の方や大  
学生のボランティアなどが、希望する生徒を対象に学習を支援しています。  
子どもたち一人ひとりにあわせて学習を行うことで、学力の定着や学習意欲の向上を図っています。また、地域の方や学生にとっても、経験を活かすことで、生きがいや自己有用感につながっています。

## 地域の特色を活かして



▲避難者の要望を聞き取って(ひよどり山中学校で)

地域のつながりが形成されることは、子どもたちの安心・安全な生活を  
実現し、落ち着いた学習環境が整備されることにつながります。また、学  
校と地域が連携した取り組みを持続的・安定的に行うことで、学校が社会的  
なつながり、地域のよりどころとなります。  
ひよどり山中学校の学校運営協議会では、地域と連携した防災訓練を行  
いました。生徒は避難者の受付や炊き出しなど、災害時に中学生でも  
できる活動の訓練を実施。学校を拠点とした防災体制を構築するとともに、子どもたちの地域の一員としての自覚を育んでいます。

## 地域の拠点として



▲元気に楽しく遊ぶように見守って(陶谿小学校で)

「放課後子ども教室」は、学校運営協議会や地域の方、保護者など、さまざまな人たちの協力を得て実施  
しています。子どもたちの自由遊びの見守りだけでなく、地域の方による読み聞かせなど、さまざまな学びや体験活動も行っています。  
市では、高尾山学園を除く全小学校69校で「放課後子ども教室」の開催をめざしています。さらに、地域の実情に応じて開催日を拡大。子どもたちが放課後などの時間をより豊かに楽しく、安心して過ごせる居場所づくりを推進していきます。

## 放課後も安心して

# 地域運営学校のさまざまな魅力

学校や家庭、地域が子どもの教育に対する課題や目標を共有することで、学校を支援する取り組みが充実するとともに、かかわるすべての人にさまざまな魅力が広がっていきます。

子ども  
にとっての  
魅力



- ・学びや体験活動が充実する
- ・自己肯定感や思いやりの心が育つ
- ・地域の担い手としての自覚が高まる
- ・安心・安全な生活ができる

保護者に  
とっての  
魅力



- ・学校や地域に対する理解が深まる
- ・地域のなかで子どもたちが育てられているという安心感をもてる
- ・保護者同士や地域の方との人間関係ができる

教職員に  
とっての  
魅力



- ・地域の方の理解と協力を得られる
- ・地域人材を活用できる
- ・子どもと向きあう時間が増える

地域の方に  
とっての  
魅力



- ・経験を活かすことで生きがいや自己有用感につながる
- ・学校が社会的につながり、地域のよりどころになる
- ・地域ネットワークが形成される
- ・地域の防犯・防災体制などが構築できる

# いじめをしない、させないために

市では4月1日に「いじめを許さないまち八王子条例」を施行。いじめから子どもたちを守るためには、市民が一体となって行動することが必要です。市立小・中学校の子どもたちは「いじめをしない、させない学校」にするために取り組んでいます。問い合わせは指導課(☎620・7405、☎627・8811)へ。

## 思いやりの心を

館小中学校では、友だちや家族、地域の方へ感謝の気持ちを伝えあう「ありがとうの木」を育てています。果実の形をしたカードに「いつも一緒に遊んでくれてありがとう」や「毎日通学の安全を見守ってくれてありがとうございます」など、日頃の感謝の気持ちを書いて、昇降口の大きな木の絵に貼っています。

子どもたちは「感謝したりされたりすると、優しい気持ちになる。たくさんの『ありがとう』を実らせて、いじめのない学校にしたい」と話し、相手に対して思いやりの心をもつことの大切さを学んでいます。



▲たくさんの「ありがとう」を実らせて(館小中学校で)



▲掲示物も落書きがないか点検して(別所中学校で)

## 自分たちで行動して

別所中学校では、生徒自身によるいじめ防止活動が行われています。新入生が入学して間もない4月には、生徒会が主催する創作劇上演会を開催。インターネット上での言葉によるいじめなど、自分たちの身近にある問題を取り上げ、いじめ防止への理解を呼びかけます。

そのほか1年を通して、放課後に校内パトロールを実施。廊下やトイレなどの壁や扉に落書き、破損がないかなどの点検を行っています。活動に参加する生徒は「小さな変化に目を向け、いじめの芽を見逃さない。先生だけではなく、生徒自ら行動することが重要」と力強く話します。

## 身近な大人に相談を

友だちとの関係などで悩んだら、家族や学校の先生、地域の方など、身近な大人に相談しましょう。

電話でも相談できます。  
詳しくは1ページをご覧ください。





▲義務教育皆出席表彰の式典で

教育委員会では、本市の教育やスポーツ、文化の振興発展に貢献し、その功績が顕著な方や模範となる優秀な成績をおさめた方を表彰しています。

3月に市役所で開催した表彰式典では、スポーツの世界大会や絵画コンクールなど、さまざまな分野で活躍した子どもたちや、義務教育9年間を一度も遅刻や早退をせずに全日程を出席した生徒、本の読み聞かせや通学路での見守りなど、長年ボランティアとして市の教育活動を支えている方を表彰しました。

表彰された方の氏名など、詳しくは市のホームページをご覧ください。



児童生徒一般表彰ボランティア区分

由井中学校 ボランティア部

由井中学校ボランティア部は花壇の整備など、日頃から校内の美化活動に取り組んでいるほか、地域の夏祭りや防災訓練に参加し、準備や片付けなどをし、地域に貢献しています。また、月に一度、地域の高齢者福祉施設や保育園を訪問。福祉施設では食事の配膳の手伝いや、高齢者の話を傾聴し、保育園では夕方のお迎えまでの時間、園児たちと一緒に楽しく遊びます。

活動に参加する生徒は「入部したきっかけは、誰かの役に立ちたいという思いから。活動を通して、人に感謝されるとうれしい。これからも、自分を育てていただいた地域に貢献し、恩返しをしていきたい」と笑顔で話します。



▲小さな子どもとふれあって

問い合わせ 教育総務課(☎6200-7323、☎627-8811)へ

知っておきたい八王子の歴史

「八王子市」誕生の日

八王子市は大正6年(1917年)9月1日に市制施行を果たしました。これは、多摩地区で初めてのことでした。

市制施行日は天候にも恵まれ、市民は晴れ着で着飾って市内を三々五々歩き回り、普段より一層賑わっていたようです。夕方には、千人町から明神町まで提灯行列が行われ、市制施行を祝いました。

9月5日には祝賀会の準備のために各町から総代有志80名余りが集まり、市制祝賀協賛会を設立。祝賀会の余興として浅川を会場に花



▲見物客で賑わう浅川での花火大会

火大会を行うことを決定しました。9月15日以降は、協賛会の状況が新聞にたびたび掲載され、気運が盛り上がり、協賛会は会員752名の大組織となりました。

しかし、市制祝賀会前日の9月30日の夜から10月1日の朝方にかけて、市域を大型台風が直撃し暴風雨に。祝賀会当日は台風一過となり、上野町の市立高等小学校(現在の市立第七小学校。大正10年に台町へ移転)で無事に祝賀会を実施しましたが、花火大会は浅川が増水したため、延期になりました。花火大会は10月2日と3日に実施し、市民だけでなく、近隣の町や村からも見物客が訪れ、盛況となりました。

12月22日には、祝賀会るとき軒提灯に描かれたマークを正式に市章と決めました。また、翌年の大正7年9月28日には10月1日を市制記念日とすることを決定しました。

このようにして100年前、「八王子市」は誕生したのです。

問い合わせ 文化財課(☎6200-7265、☎6266-8554)へ

## 教育委員会の動き

### 教育委員の就任など

平成28年12月31日に退任した興水こうみずかおり委員の後任に、大橋明おほはしあきひろ氏が4月1日に就任しました。



大橋明 新教育委員

### 新教育委員あいつじ

このたび教育委員に就任いたしました大橋明です。八王子市で小学校教員として教職生活のスタートを切り、

市や都の教育委員会で教育行政に携わり、小学校や小中一貫校で校長として学校経営に当たってきました。これまでの経験を活かしていきたいと思っております。

さて、3月の終わりに新しい学習指導要領が告示されました。小学校では平成32年度から、中学校は平成33年度から全面的に新しい学習指導要領に基づいた教育が行われます。今回の改訂は、学校が社会に開かれた教育課程を編成し、子どもたちの学びの質を高めることをめざしています。力不足ですが、先生方が落ち着いて子どもたちと向き合うことができ、子どもたちが確かな学びを育むことができる教育環境を整えていきたいと考えています。

教員として育てていただいた八王子市に少しでも恩返しができるよう努めてまいります。

## 中学校デリバリー給食

### 弁当箱を小・中学生がデザイン

不足しがちな野菜を多く使い、栄養バランスがよい中学校デリバリー給食。子どもたちにより親しんでもらおうと、9月に弁当箱のデザインを変更します。平成28年度に、新しい弁当箱のデザイン画を小・中学生から公募。約千点もの応募作品の中から、食育キャラクター「はっちくん」や市の鳥のオオルリをモチーフにした作品など、8作品を選定しました。これらのデザイン画を弁当箱のふたにプリント。8種のデザインが給食の時間を彩ります。

中学校デリバリー給食の利用には「利用者登録」が必要です。登録方法など、詳しくは市のホームページをご覧ください。



▲給食の時間をより楽しく

## 総合教育会議

### 会議の開催状況

総合教育会議は、市長と教育委員会が本市の教育課題やあるべき姿の共有を図るため開催しています。平成28年度は会議を3回開催。「いじめを許さないまち八王子条例」や「中核市権限を活用した教員研修の効果」についてなど、「生き生きと子どもが育ち、学びが豊かな心を育むまち」をめざした施策について意見を交換しました。

会議録など、詳しくは市のホームページをご覧ください。

問い合わせ 総合経営部経営計画第二課 ☎620・7306、☎627・5936) <

## 新入学のご案内を送付

### 平成30年4月入学を対象に

平成30年4月に市立小・中学校へ入学するお子さんのいる家庭を対象に「新入学のご案内」を4月下旬に送付します。通学区域の指定校情報や学校選択制度、就学時健康診断など、入学にあたり必要となる手続きについて案内しています。保護者の方は、必ず内容をご確認ください。

今後の定例会開催日程(予定)

日時	会場
4月26日(水) 午前9時30分～	市役所 本庁舎
5月17日(水) 午前9時30分～	

定例会の内容や開催日程など、詳しくは市のホームページをご覧ください。

定例会は、公開しています。傍聴を希望される方は、当日、直接会場にお越しください。

【報告事項】

○IFSCボルダリングワールドカップ八王子2017における支援等について

○図書館のこれまでの成果及び今後の方向性について、読書のまち八王子のさらなる進展に向けて、

○体力向上に向けた八王子市の取組について

【協議事項】

○八王子市指定文化財の指定について

【議案】

平成29年1月から3月まで定例会を5回開催しました。主な内容をお知らせします。

問い合わせ 教育総務課 ☎620・7323、☎627・8811) <

